

eco 素材自店

西條 正幸

そ ぜ い じ て ん

素材自店がオープンしました！

ぜひ一度「素材自店」に遊びに来ませんか？自然素材や塗料が手にとってらんになれます。居心地のよい自然素材の家、一緒につくりませんか。



エコ素材自店は、日曜・祝祭日お休みです。



エコってる、エコりたい人のための
エコ素材自店、第6回の店開きです。

僕らの森をまもるため

健康な住まいづくりのためにかせない自然素材といえはやはり木だよネ。

僕らがなげなく使っている木材はエコロジカル度満点。再生産や再利用から廃棄まで、環境への負荷が少ないすぐれた環境型資源なんだ。

でもその反面、地球のあちこちで熱帯雨林などの森林伐採や乱開発が行われ、世界の森林の半分が消滅し毎年日本の面積の半分近い森林が失われていっている。当然木を使いすぎると環境破壊だ！という声も聞こえてくる。残念ながら僕らの日本は世界一の木材輸入国なのだ。

日本の木材自給率は2割程度で残りは輸入木材なのです。国土の7割が森林に囲まれているこの国が、森林破壊を防ぐために木を切らない…なんて事でもなさそうでしょ。

昨年末に盛岡で行われた「森林認証国際シンポジウム」に参加した際、岩手県の里山や炭焼き釜を見たりたくさんの人達の話聞くことができた

もないだろうと考えていたところ、木製の窓や建具が素敵な中古住宅に巡り合いました。

ただ残念な事に、この中古住宅は購入前に壁や床などの内装をきれいに張り替えていたため、やはり目やのどが痛くなるシックハウスだったのです。家のデザインや諸条件も合うため購入を決めました。この夏引越しを前に私のところへ相談にいらっしやいました。

まずは室内の有害化学物質ホルムアルデヒドの簡易測定をしてほしいと言ったので、さっそくお邪魔し各部屋と主な収納庫の中を測定しました。室内の測定値は0.03 ppm、0.06 ppm程ですが、驚いた事に玄関の収納棚やキッチンの収納庫内部は13年経っていても2.00 ppmを超えていました。

世界保健機構(WHO)は室内のホルムアルデヒド濃度を0.08 ppm以下にするように勧告している。測定値だけを見ると安全と思われるかも知れませんが、知覚症状を感じているのが現実です。人によっては低数値でも反応し、ホルムアルデヒド以外の化学物質による影響も疑われます。

現在建られている「健康住宅仕様」の家の多くは24時間換気と低ホルムアルデヒド建材、そしてクロス等の接着剤だけはノンホルマリン仕様ですが、低ホルマリン合板のF1は水中濃度で0.5 ppm、これを気中濃度にする約0.2 ppm、さらにF2だと約2.0 ppmにもなるのです。24時間換気しているからといっても安心はできません。

さらに室内空気汚染の原因物質はホルムアルデヒド以外にもあるのです。

Nさんのお宅でもわかるように収納内部まで換気はいき届かずもなく、扉を開けるたびに高濃度の化学物質を室内にまき散らします。食品や衣類を収納する空間が一番大切なのにほとんど考えられていないのが現状ではないでしょうか。

話はNさんのお宅に戻りますが、室内調査をし

のはラッキーでした。

山の木が大きくなれば枝が競り合い太陽の光がとどかなくなり成長が妨げられます。そこで間伐という木の間引き作業や、節が無幹が一般にならないよう枝打ちをしなければならぬのだけだ。今、日本の林業は後継者や人手不足と安い輸入木材のせいでたいへん苦しく、やりたくても満足に山の手入れができない状況にあります。

森林を守るためには適切な伐採と利用のバランスが保たなければダメなんだネ。

海外ではしっかりと管理された森林から生まれた木材や木製品に対してラベリング表示をする森林認証制度があります。僕ら消費者はそのラベリングマークによってその製品がエコロジカルであるかどうか知る事ができるのです。そして、その商品の価格が多少高くても環境への負荷を考えしっかりと選んで買っていくグリーンコンシューマーによっても森林は守られているんだ。

日本にはまだ認証林はありませんが僕らもグリーンコンシューマーにはなれます。僕らがつくる自然素材の家の内装仕上げには国産無垢のフローリングと羽目板を使っています。僕らの身近にある大切なすばらしい森を守るために家の新築やリフォーム、そしてわたんの生活においても賢い木材製品選びをしたいよネ。

今月のおすすめH1素材

① フローリングや羽目板はバイン材と決めるけど国産材はあるのかなーと
真剣に考え始めたエコリスト達に。

国産バイン材の床・壁
国産レッドバイン

東北産あか松のフローリングと羽目板です。比

て特に問題と思われる居間と廊下の複合フローリング、台所・脱衣場のクッションフロアーを無垢の道産ナラ材フローリングとノンホルマリンの無塗装コルクタイルに張り替える事にしました。予算の都合もありクロスはそのままして、床の塗装は家族みなさんで塗りました。

自然塗料を塗ろう

1日目
床をはがす。新しいフローリングは可塑性を含まない酢酸ビニル樹脂の本工ボード、コルクタイルはリボス社の天然ゴム系接着剤を使用。この工事は大工さんをお願いした。

2日目
フローリングに素地調整の為ペーパーヤスリをかけ1回目の塗装。リボス社のアルドボスを使い木目に沿って刷毛を動かす。20分30分後吸収されなかった余分なオイルを拭き取りこの日は終了。

3日目
2回目の塗装。ペーパーはかけずに同じ要領で塗る。コルクはペーパーをかけず2〜3回塗る。この日はあっさり終了。

4日目
いよいよ仕上げ。まずペーパーをかけ掃除する。しっかりと力強く磨く。あとはワックスを塗り布で力強く磨くだけ。Nさんはリボス社のグレイ液体ワックスを使用。乾いたら完成！

作業は大変でしたか？とお聞きしたところ…

「やっていくうちにだんだん楽しくなってきました。木の香りがして気持ちが良いし何よりも自分達が手をかけた床はとて愛着あって毎日床を磨いています。以前のような目や喉が痛くなったりしなくなりました。ビニルクロス臭いはまだありますが何とか暮らせそうです。特に小さなお子さんがいるご家庭の方、あきらめないで下さい。」と、エールを送って下さいました。

較的堅くて節付材には大きな生節があります。節無材と巾広150タイプもありです。

ナチュラルフローリング
15×120×6R 20000円(坪)
ナチュラルバネリング
12×120×6R 16000円(坪)

国産ホワイトバイン

北海道産とど松のフローリングと羽目板です。あか松に比べて柔らかいので使う場所を選びます。節付材のみ。

ナチュラルフローリング
15×105×6R 20000円(坪)
ナチュラルバネリング
12×105×6R 16000円(坪)

② 床は無垢のフローリングと決めてるけど塗料は家族みんなで塗りたいと思ってるエコリスト達に。

リボス社の66アルドボス

●成分
アマニオイル・アマニスタンドオイル・無鉛乾燥機研砕・オレジンヒルオイル・インフリアアチ

ドイツ・リボス社の床や家具用のハードオイル。人体への皮膚障害やアレルギーを出さない原料で構成された自然健康塗料です。

木に浸透し木の調湿機能を助け防水効果もあり重ね塗りができるのでメンテナンスも非常に簡単。燃やしても有害物質を含んでいないので安心。仕上げには蜜ロウベースのワックスがあります。

シックハウスを逃れるため

石狩市に住むNさん一家は今年の6月に築13年の中古住宅を買いました。新築住宅やマンション購入を考え何件かモデルハウスを見学に行かれましたが、そのたびに目やのどが痛くなったそうです。そこで古い住宅であればシックハウスの心配

自然塗料は誰でも簡単に塗れます。

僕らの素材自店には珪藻土や自然塗料を自分で塗りたいと考えている人達が相談に来ます。自分達が手をかける事で工費を減らし、自然素材を使う予算が作れるのでは…

なによりも自分達の家に愛着がわきます。

僕たち、素材自店はこんな人達を応援します。

家づくりやリフォームを考えている方

ぜひ一度

「素材自店」に遊びに来ませんか。

居心地のよい自然素材の家

一緒につくりませんか。

新築・リフォームのご相談を

(設計・施工等)お待ちしております。

■住環境、自然素材に関する
ご相談やご質問を承っております。
商品に関するお問い合わせは左記へどうぞ。

☎011(774)8599
☎011(774)8581

(有)西條インテリテラデザイン

■本社/札幌市北区百合が原4丁目8の1
(百合が原公園向かい)

■伊達支店/伊達市舟岡町50-28

☎0142(22)0138



一級建築士事務所
(有)西條インテラ
デザイン
代表取締役

西條正幸プロフィール

エコロジーデザイナーです。
伊達市出身 昭和35年生まれ39歳
札幌を中心に商業施設のインテリアデザイナーとして活動してきましたが、現在は人と環境にやさしい商住空間をテーマにエコロジー建築の設計から施工の相談、エコロジー建材のコーディネートなどに応じています。